



◆ 計画内容

■ 山口県萩市の中心部から、約2km南東の阿武川沿いに位置している現況戸数177戸の団地の建替事業。当団地は県営住宅、市営住宅の合併団地であり、現況では市営住宅が団地の東西に分かれていることから、敷地の有効利用を図るために、県営住宅用地と市営住宅用地との用地交換を行い、建替事業を進める。さらに新規用地取得により建替事業と併せてシルバーハウジング・プロジェクトによるシルバーハウジングの供給を行なう。

団地中央部には、シルバー住棟と福祉施設で囲まれた空間を広場として整備し、団地の交流の核となるよう歩行者動線や公園、広場等と積極的に関連付ける。

当該地区は萩市都市景観条例により高さ制限の他、形態規制、色彩制限がかかるため、住棟は4階建及び5階建とし、指月山、萩城跡への視線や、周辺への影響に配慮したデザインを検討する必要がある。

また、リサイクル法の施行と関連させ、今回の計画の中で既存建物等のリサイクル資材の活用について具体的な検討を行なっている。

